

平成21年 11月 12日

各 位

井関農機株式会社

22年3月期 第2四半期連結業績 補足資料

(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

1. 連結第2四半期損益

(億円：%)

	21/3期 第2四半期 累計	22/3期 第2四半期 累計	増 減		22/3期 第2四半期 累計予想	予想比 増減
			金額	率		
売上高	770	697	△73	△9.5	695	+2
国内	646	618	△28	△4.3	615	+3
海外	124	79	△45	△36.1	80	△1
売上総利益	234	235	+1	+0.7	230	+5
粗利率	30.4%	33.8%	+3.4%	-	33.1%	+0.7%
販管費	222	210	△12	△5.2	214	△4
営業利益	12	25	+13	+108.2	16	+9
金融収支	△6	△5	+1	-	△6	+1
他営業外	5	2	△3	-	3	△1
経常利益	11	22	+11	+95.1	13	+9
特別利益	2		△2	-		-
特別損失	△3	△1	+2	-	△1	-
税 前 利 益	10	21	+11	+104.0	12	+9
税, 税調整額他	△3	△5	△2	-	△4	△1
四半期純利益	7	16	+9	+131.3	8	+8

1) 前年同期比

(1) 売上高:前年同期比△73億円の減収(△9.5%)

- ・国内売上高は、景気低迷の影響ならびに、緊急機械リース支援事業の実施遅れによる買い控えなどにより市場が軟調に推移したことや、昨年は小売価格値上げ前の駆け込み需要があったことなどから、28億円(△4.3%)減収の618億円。
- ・海外売上高は、中国市場が堅調に推移するものの、その他の地域(北米、欧州、豪州など)で、景気低迷や為替環境の悪化などにより45億円(△36.1%)減収の79億円。

(2) 営業利益：前年同期比+13 億円の増益 (+108.2%)

経常利益：前年同期比+11 億円の増益 (+ 95.1%)

- ・営業利益は、減収による粗利益減を小売価格値上による採算の改善や販管費の圧縮などにより 13 億円増益の 25 億円。
- ・経常利益は、為替評価損などが影響し 11 億円増益の 22 億円。

(3) 四半期純利益：前年同期比+9 億円の増益 (+131.3%)

2) 予想比

(1) 売上高

- ・売上高は、国内海外とも概ね予想通り。

(2) 営業利益、経常利益、四半期純利益

- ・営業利益、経常利益は、固定費の圧縮などに加え、販管費の削減などにより 9 億円の増益。
- ・四半期純利益は 8 億円の増益。

(売上内訳)

(億円)

	21/3 期 第 2 四半期 累計	22/3 期 第 2 四半期 累計	増減	22/3 期 第 2 四半期 累計予想	予想比 増減
農業機械	331	312	△19	302	+10
作業機・部品	154	154	-	157	△ 3
施設工事	17	18	+ 1	18	-
その他	144	134	△10	138	△ 4
国内 計	646	618	△28	615	+ 3
北 米	45	16	△29	15	+ 1
欧 州	44	24	△20	23	+ 1
ア ジ ア	7	5	△ 2	7	△ 2
中 国	10	23	+13	25	△ 2
豪州他	6	1	△ 5	1	-
製品 計	112	69	△43	71	△ 2
補修部品	4	5	+ 1	4	+ 1
その他	8	5	△ 3	5	-
海外 計	124	79	△45	80	△ 1
合 計	770	697	△73	695	+ 2

2. 平成 22 年 3 月期 通期業績予想の修正

- 平成 21 年 5 月 14 日に公表した平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正しました。

平成 22 年 3 月期通期業績予想

[連結]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		21/3 期 通期実績	前期比 増減
			金額	率		
売 上 高	1,540	1,500	△40	△ 2.6%	1,496	+ 4
営 業 利 益	38	33	△ 5	△13.2%	16	+17
経 常 利 益	28	21	△ 7	△25.0%	8	+13
当 期 純 利 益	16	11	△ 5	△31.3%	0	+11

修正の理由

1) 売上高 (△40 億円)

国内製品は、緊急機械リース支援事業の実施による需要喚起が期待されたものの、景気後退による農外所得の減少ならびに、農政の動向を見極めるための買い控えが続き、需要は低調に推移すると見られ、予想を下回る見込みです。一方、施設工事は堅調に受注を続けており予想を上回る見込みですが、国内売上高はトータルで10億円減少の見通しです。

海外製品は、中国市場が順調に推移するも、その他の地域とくに欧米の需要が低調なことから、海外売上高は30億円減少の見通しです。

2) 営業利益 (△5 億円)

売上高の減少および為替環境の影響などにより、5億円の減少を見込んでおります。

なお、下期の為替レートについては、対米ドル90円、対ユーロ130円としております。

[個別]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		21/3 期 通期実績	前期比 増減
			金額	率		
売 上 高	945	910	△35	△ 3.7%	903	+ 7
営 業 利 益	7	7	-	-	△ 3	+10
経 常 利 益	8	7	△ 1	△12.5%	16	△ 9
当 期 純 利 益	7	6	△ 1	△14.3%	11	△ 5

以上